

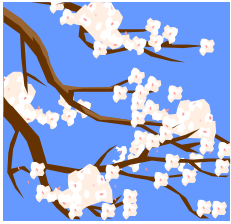


# 野田小だより

学校教育目標

- がんばる子
- やさしい子
- 学びつづける子

平成27年 4月 8日



## 4月 春の訪れ

校長 三澤 仁生

始業式、入学式を迎える前に、一気に暖かさが増し、桜も満開の時季が過ぎてしまいました。

去る3月24日の卒業証書授与式では、22名の卒業生が野田小学校を巣立っていきました。また、年度当初人事により、3名の職員を新しい任地へ送り出すとともに、新たに3名の仲間を迎え、平成27年度が始まりました。

本年度は、1年生29名、2年生25名、3年生27名、4年生31名、5年生29名、6年生21名の6学級、計162名、教職員26名でのスタートとなります。

学校教育目標は、「がんばる子 やさしい子 学びつづける子」を継承し、「知・徳・体・コミュニケーション」のバランスのとれた子どもたちの育成を、さらに進化・充実してまいります。併せて、平成26・27年度さいたま市教育委員会研究指定の「学校保健」の研究を推進するとともに、11月6日に研究発表会を開催する予定です。

さて、122回を迎えた平成26年度の卒業証書授与式の式辞では、植松勉氏の「NASAより宇宙に近い町工場」から、「夢をあきらめない」ことについてお話しましたが、何も夢は、子どもたちだけのものではありません。

私たち教職員一同は、野田小学校が「あふれる笑顔 光る汗」の言葉どおり、子どもたちが楽しく学び、生活するとともに、物事に粘り強く取り組んでいる姿が実現できるよう、子どもたちとともに「どうせ無理」とは思わず、「どうしたらできるか」を考え、実行してまいります。

また、「地域は学校 大人はみな教師」をモットーに、地域・保護者の皆様との連携をさらに深め、今後も教育活動に取り組んでまいりますので、変わらぬご理解・ご協力をお願いいたします。



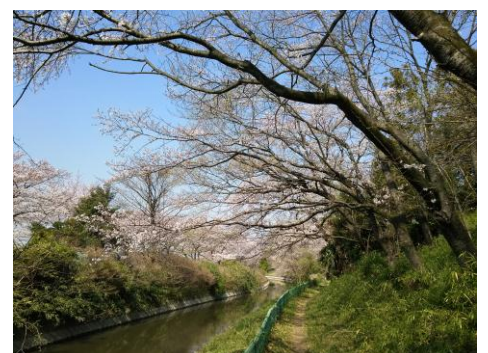
《芽吹き始めた株立ちの櫨》



《保健室前のスイセン》



《円形花壇の花》



《満開の見沼代用水の桜》